

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限
主投資対象	親投資信託である「しんきんアジアETF株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
運用方針	<p>①投資にあたっては、主として「しんきんアジアETF株式マザーファンド」(以下、マザーファンドといいます。)の受益証券への投資を通じ、原則として以下の方針に基づき運用を行います。</p> <p>1) 国内外の金融商品取引所に上場している投資信託証券(投資信託または外国投資信託の受益証券および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。以下「上場投資信託証券」といいます。)への投資を通じ、主にアジア各国(日本を除く)の株式に分散投資を行います。</p> <p>2) 投資対象となる上場投資信託証券の国別投資比率および銘柄選定にあたっては、市場規模、市場動向ならびに成長性、収益性、流動性等を勘案して行います。</p> <p>②マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④市場動向あるいは資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主投資制限	<p>①マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②マザーファンドを通じて投資を行う上場投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。</p> <p>③マザーファンドを通じて投資を行う同一銘柄の上場投資信託証券への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の50%を超えないものとします。</p> <p>④外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
収益分配方針	<p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます)等の全額とします。</p> <p>②分配金額は委託者が基準価額等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合は分配を行わないこともあります。</p>

■運用報告書に関しては、下記にお問い合わせください。

しんきんアセットマネジメント投信株式会社
 <コールセンター> ☎ 0120-781812
 (土日、休日を除く) 携帯電話・PHSからは03-5524-8181
 9:00~17:00

本資料は投資信託の運用状況を開示するためのものであり、ファンドの勧誘を目的とするものではありません。

運用報告書(全体版)

しんきん アジアETF株式ファンド

愛称：情熱アジア大陸

決算日

(第22期：2022年5月20日)


受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「しんきんアジアETF株式ファンド」(愛称：情熱アジア大陸)は2022年5月20日に第22期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 しんきんアセットマネジメント投信株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号

<https://www.skam.co.jp>

目 次

◇しんきんアジアETF株式ファンド	頁
最近5期の運用実績	1
当期中の基準価額と市況等の推移	1
第22期の運用経過等	2
1万口当たりの費用明細	5
売買及び取引の状況	7
利害関係人との取引状況等	7
第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況	7
自社による当ファンドの設定・解約状況	7
組入資産の明細	7
投資信託財産の構成	8
資産、負債、元本及び基準価額の状況	8
損益の状況	8
分配金のお知らせ	9
◇参考情報	
親投資信託の組入資産の明細	10
◇親投資信託の運用報告書	
しんきんアジアETF株式マザーファンド	12

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 込 配	み 金 期 騰	中 率 落		
18期(2020年5月20日)	円 7,925		円 0	% △16.2	% 97.0	百万円 1,547
19期(2020年11月20日)	9,817		0	23.9	96.6	1,948
20期(2021年5月20日)	10,009		1,540	17.6	97.5	1,732
21期(2021年11月22日)	10,004		480	4.7	94.4	2,100
22期(2022年5月20日)	9,650		0	△3.5	94.8	2,093

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、投資信託証券（上場投資信託）の組入比率は実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドは、上場投資信託を通じてアジア（日本を除く）の株式に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。（以下同じ。）

○当期中の基準価額と市況等の推移

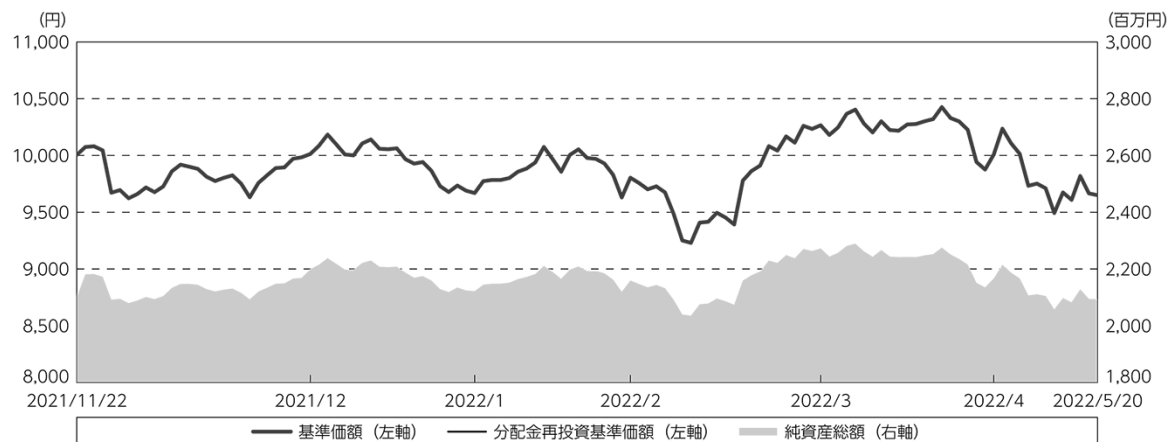
年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2021年11月22日	円 10,004		% —	% 94.4
11月末	9,695		△3.1	97.6
12月末	10,013		0.1	97.8
2022年1月末	9,669		△3.3	98.2
2月末	9,804		△2.0	98.5
3月末	10,266		2.6	98.6
4月末	10,008		0.0	98.8
(期 末) 2022年5月20日	9,650		△3.5	94.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、投資信託証券（上場投資信託）の組入比率は実質比率を記載しています。

○第22期の運用経過等（2021年11月23日～2022年5月20日）

<当期中の基準価額等の推移>



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金再投資基準価額は、期首(2021年11月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

<基準価額の主な変動要因>

当ファンドは、親投資信託である「しんきんアジアETF株式マザーファンド」を通じて、高い成長が期待されるアジア(日本を除く)各国の株式を対象とする上場投資信託(ETF)へ投資を行っています。

当期は、組み入れたETFの値下がりを中心に、基準価額は下落しました。当期の基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

基準価額変動要因

第21期末基準価額			10,004円
要因	ETF	キャピタル	△1,458円
		インカム	76円
	為替		1,101円
	小計		△281円
分配金			0円
その他変動要因(信託報酬含む)			△73円
第22期末基準価額			9,650円

※要因分析の数値は概算値です。実際の数値と異なる可能性があります。傾向を知るための参考としてご覧ください。

※キャピタルとは市場変動等によるETF価格の上下動に伴う売買損益(評価損益を含む)、インカムとは配当等による収益です。

<上昇要因>

- ・米国の金融政策をめぐる不透明感が後退したこと。
- ・ロシアとウクライナの停戦への期待が高まったこと。

<下落要因>

- ・米国の高インフレ継続が確認され、早期金融引締め観測が強まったこと。
- ・ロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始したこと。

<投資環境>

(株式市況：アジア圏)

当期のアジア株式市場は、全体として下落しました。

2021年12月末にかけては、南アフリカで見つかった新たな変異株「オミクロン株」への警戒感などから、軟調な動きとなりました。2022年1月以降も、米国の高インフレ継続が確認され、早期金融引締め観測が強まったことなどから下落基調が継続しました。

2月には、ロシアのプーチン大統領がウクライナ東部の一部地域の独立を承認したのに続き、ウクライナへの軍事侵攻を開始し、その後、ウクライナへの攻撃が激化したことなどから、3月に大きく下落しました。その後は、米国の金融政策をめぐる不透明感が後退したことや、ロシアとウクライナの停戦への期待などから、上昇する局面もあったものの、一部地域で都市封鎖(ロックダウン)が続く中国の景気減速懸念などを背景に、下方圧力が根強く、期を通じて下落しました。

なお、期首から期末までの投資対象である11の国・地域別の株価の動きは、インドネシア、マレーシア、タイは堅調でしたが、その他の国は軟調となりました。

(為替市況：アジア圏)

当期のアジア通貨の対円為替相場については、全体として上昇しました。

原油価格の高騰などを背景に世界各国でインフレ圧力が強まり、各国の金利が上昇基調となる一方、日本においては、日銀が、あらかじめ指定した利回りで国債を無制限に買い入れる指値オペを実施するなど、金利上昇を抑える姿勢を維持したことなどを背景に、総じてアジア通貨高円安方向に進みました。

<当ファンドのポートフォリオ>

親投資信託である「しんきんアジアETF株式マザーファンド」の受益証券への投資を行い、期を通じて、組入比率が高位となるように調整しています。

●しんきんアジアETF株式マザーファンド

中国、香港、台湾、インド、韓国、シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイ、フィリピンおよびベトナムの11の国・地域へ投資しました。各国・地域への投資割合については、株式市場の規模などを考慮して、基準割合を決定しました。

当期における11の国・地域の基準割合については、期首はそれぞれ、中国13%、香港13%、台湾13%、インド13%、韓国13%、シンガポール7.5%、マレーシア6.0%、インドネシア6.5%、タイ8.0%、フィリピン3.5%およびベトナム3.5%としました。

2022年5月以降はそれぞれ、中国13%、香港13%、台湾13%、インド13%、韓国13%、シンガポール6.0%、マレーシア5.5%、インドネシア8.0%、タイ7.5%、フィリピン3.5%およびベトナム4.5%としました。

これらの基準割合に基づき、月次で投資対象国・地域の景気、市場動向および政情などの観点からの分析による見直しを行い、それぞれの国・地域の株式組入比率を基準割合から±1%程度で調整しました。

当期における国・地域の主な比率調整では、期を通じて、ベトナムの組入比率を基準割合よりも高めに推移させました。その他の地域の組入比率については、2022年5月に基準割合よりも低めに推移させていたタイを引き上げ、中国を基準割合よりも引き下げるなどの調整を行いました。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当ファンドは、E T F への投資を通じてアジア（日本を除く）の株式に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

＜分配金＞

当期の収益分配金については、経費控除後の配当等収益や売買益、基準価額水準等を勘案した結果、分配を見送りしました。なお、収益分配に充てなかった部分については、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第22期
	2021年11月23日～ 2022年5月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	771

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜今後の運用方針＞

主として、親投資信託である「しんきんアジアE T F 株式マザーファンド」の受益証券に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

●しんきんアジアE T F 株式マザーファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、E T F への投資を通じ、高い成長性が期待されているアジア主要市場の株式に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

また、E T F の組入比率は原則として高位を保つこととし、各E T F の組入比率などについて、調整および変更等が必要な場合は随時行っていきます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年11月23日～2022年5月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 56	% 0.566	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(21)	(0.216)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(32)	(0.324)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.052	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(5)	(0.052)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.002)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	4	0.042	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.042)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	65	0.662	
期中の平均基準価額は、9,909円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等の掛かるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

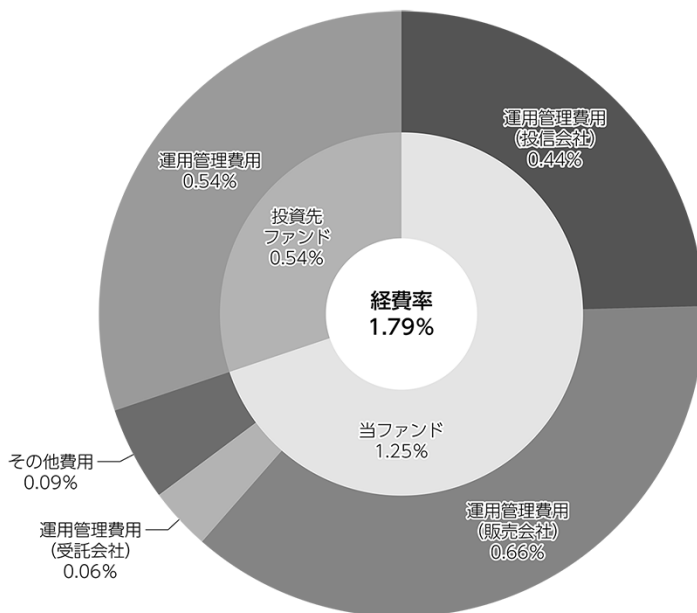
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.79%です。



(単位: %)

経費率 (①+②)	1.79
①当ファンドの費用の比率	1.25
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.54

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年11月23日～2022年5月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
しんきんアジアETF株式マザーファンド	千口 63,605	千円 139,000	千口 26,970	千円 60,000

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月23日～2022年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年11月23日～2022年5月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年11月23日～2022年5月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年5月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
しんきんアジアETF株式マザーファンド	千口 943,537	千口 980,172	千円 2,080,023

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
しんきんアジアETF株式マザーファンド	千円 2,080,023	% 98.7
コール・ローン等、その他	26,662	1.3
投資信託財産総額	2,106,685	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) しんきんアジアETF株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,057,645千円)の投資信託財産総額(2,084,999千円)に対する比率は98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2022年5月20日現在、1ドル=127.85円、1香港ドル=16.29円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,106,685,078
コール・ローン等	21,661,339
しんきんアジアETF株式マザーファンド(評価額)	2,080,023,739
未収入金	5,000,000
(B) 負債	13,651,729
未払解約金	1,361,702
未払信託報酬	12,289,776
未払利息	12
その他未払費用	239
(C) 純資産総額(A-B)	2,093,033,349
元本	2,169,009,090
次期繰越損益金	△ 75,975,741
(D) 受益権総口数	2,169,009,090口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,650円

(注1) 当ファンドの期首元本額は2,099,651,280円、期中追加設定元本額は213,927,232円、期中一部解約元本額は144,569,422円です。

(注2) 1口当たり純資産額は0.9650円です。

○損益の状況 (2021年11月23日～2022年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 7,507
支払利息	△ 7,507
(B) 有価証券売買損益	△ 63,526,596
売買益	1,928,648
売買損	△ 65,455,244
(C) 信託報酬等	△ 12,291,287
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 75,825,390
(E) 前期繰越損益金	37,154,866
(F) 追加信託差損益金	△ 37,305,217
(配当等相当額)	(127,119,151)
(売買損益相当額)	(△164,424,368)
(G) 計(D+E+F)	△ 75,975,741
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 75,975,741
追加信託差損益金	△ 37,305,217
(配当等相当額)	(127,468,087)
(売買損益相当額)	(△164,773,304)
分配準備積立金	39,880,109
繰越損益金	△ 78,550,633

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,725,243円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(127,468,087円)および分配準備積立金(37,154,866円)より分配対象収益は167,348,196円(10,000口当たり771円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金 (税込み)	0円
-----------------	----

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2022年5月20日現在）

<しんきんアジアETF株式マザーファンド>

下記は、しんきんアジアETF株式マザーファンド全体(980,172千口)の内容です。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千ドル	千円	%	
iShares MSCI Indonesia ETF	24,200	25,200	596	76,228	3.7	
iShares MSCI Philippines ETF	9,300	10,300	297	38,017	1.8	
iShares MSCI Hong Kong ETF	93,100	95,300	2,053	262,567	12.6	
iShares MSCI Malaysia ETF	20,700	17,800	426	54,549	2.6	
iShares MSCI Singapore ETF	25,300	25,100	471	60,329	2.9	
iShares MSCI Taiwan ETF	17,400	18,900	1,022	130,773	6.3	
iShares MSCI South Korea ETF	14,300	15,600	1,021	130,577	6.3	
iShares MSCI India Index ETF	89,200	93,800	1,000	127,958	6.2	
iShares MSCI China ETF	—	4,100	203	25,983	1.2	
Xtrackers MSCI Singapore UCITS ETF	406,700	348,200	453	58,006	2.8	
iShares MSCI Thailand ETF	7,800	8,200	605	77,411	3.7	
Xtrackers MSCI Malaysia UCITS ETF	48,100	40,000	427	54,681	2.6	
Xtrackers MSCI Thailand UCITS ETF	25,800	26,900	609	77,940	3.7	
Xtrackers MSCI India Swap UCITS ETF	63,600	65,000	979	125,193	6.0	
Xtrackers MSCI Korea UCITS ETF	12,200	13,000	999	127,753	6.1	
Xtrackers MSCI Indonesia Swap UCITS ETF	38,100	39,200	605	77,468	3.7	
Xtrackers MSCI Taiwan UCITS ETF	19,600	20,200	987	126,197	6.1	
Xtrackers MSCI Philippines UCITS ETF	164,600	164,600	271	34,649	1.7	
小 計	口 数 ・ 金 額	1,080,000	1,031,400	13,033	1,666,287	
	銘柄 数 < 比 率 >	17	18	—	< 80.1% >	
(香港)				千香港ドル		
iShares Core CSI 300 ETF	455,300	432,700	13,084	213,152	10.2	
Xtrackers FTSE Vietnam Swap UCITS ETF	17,020	22,720	6,452	105,110	5.1	
小 計	口 数 ・ 金 額	472,320	455,420	19,537	318,263	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 15.3% >	
合 計	口 数 ・ 金 額	1,552,320	1,486,820	—	1,984,550	
	銘柄 数 < 比 率 >	19	20	—	< 95.4% >	

(注1) 邦貨換算金額は、2022年5月20日の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

<組入上位ETFの保有銘柄の明細>

※BlackRock Inc. 作成のANNUAL REPORTの内容を基に、しんきんアセットマネジメント投信（株）が作成しています。

iShares MSCI Hong Kong ETF

組入上位10銘柄（2021年8月末現在）

（組入銘柄数 37銘柄）

	銘柄名	比率 (%)
1	AIA GROUP LTD	21.3
2	HONG KONG EXCHANGES AND CLEARING LTD	14.9
3	TECHTRONIC INDUSTRIES CO. LTD	6.0
4	SUN HUNG KAI PROPERTIES LTD	3.9
5	LINK REIT	3.7
6	CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	3.7
7	HONG KONG AND CHINA GAS CO. LTD	3.6
8	CLP HOLDINGS LTD	3.3
9	CK ASSET HOLDINGS LTD	2.8
10	GALAXY ENTERTAINMENT GROUP LTD	2.7

iShares Core CSI 300 ETF

組入上位10銘柄（2020年12月末現在）

（組入銘柄数 300銘柄）

	銘柄名	比率 (%)
1	KWEICHOW MOUTAI LTD A	5.1
2	PING AN INSURANCE (GROUP) OF CHINA	4.8
3	WULIANGYE YIBIN LTD A	2.9
4	CHINA MERCHANTS BANK LTD A	2.8
5	MIDEA GROUP LTD A	2.5
6	JIANGSU HENGRUI MEDICINE LTD A	2.1
7	INDUSTRIAL BANK LTD A	1.6
8	GREE ELECTRIC APPLIANCES INC OF ZHUHAI	1.5
9	CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CORP	1.4
10	INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP	1.4

iShares MSCI Taiwan ETF

組入上位10銘柄（2021年8月末現在）

（組入銘柄数 89銘柄）

	銘柄名	比率 (%)
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO. LTD	23.1
2	HON HAI PRECISION INDUSTRY CO. LTD	4.5
3	MEDIATEK INC	4.3
4	UNITED MICROELECTRONICS CORP	2.6
5	FUBON FINANCIAL HOLDING CO. LTD	2.1
6	DELTA ELECTRONICS INC	1.8
7	CATHAY FINANCIAL HOLDING CO. LTD	1.7
8	CHINA STEEL CORP	1.7
9	NAN YA PLASTICS CORP	1.7
10	ASE TECHNOLOGY HOLDING CO. LTD	1.6

運用報告書

親投資信託

しんきんアジアETF株式マザーファンド

第11期

(決算日：2021年11月22日)

しんきんアジアETF株式マザーファンドの第11期に係る運用状況をご報告申し上げます。

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
主要投資対象	国内外の金融商品取引所に上場している投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。以下「上場投資信託証券」といいます。）を主要投資対象とします。
運用方針	①上場投資信託証券への投資を通じ、主にアジア各国（日本を除く）の株式に分散投資を行います。 ②投資対象となる上場投資信託証券の国別投資比率および銘柄選定にあたっては、市場規模、市場動向並びに成長性、収益性、流動性等を勘案して行います。 ③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ④市場動向あるいは資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
投資制限	①上場投資信託証券、短期社債等（社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）第66条第1号に規定する短期社債、同法第117条に規定する相互会社の社債、同法第118条に規定する特定社債および同法第120条に規定する特別法人債をいいます。）、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行いません。 ②上場投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ③同一銘柄の上場投資信託証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の50%を超えないものとします。 ④外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 資 信 託 純 資 産 額	投 資 信 託 純 資 産 額	託 券 率	純 資 産 額
		騰 落 中 率	騰 落 中 率				
	円		%			%	百万円
7期(2017年11月20日)	17,255		30.5			97.6	1,588
8期(2018年11月20日)	15,577	△	9.7			97.6	1,645
9期(2019年11月20日)	16,694		7.2			97.9	1,737
10期(2020年11月20日)	17,525		5.0			97.1	1,938
11期(2021年11月22日)	21,870		24.8			96.1	2,063

(注) 当ファンドは、上場投資信託を通じてアジア（日本を除く）の株式に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指していますが、特定の指数を上回るまたは運動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。（以下同じ。）

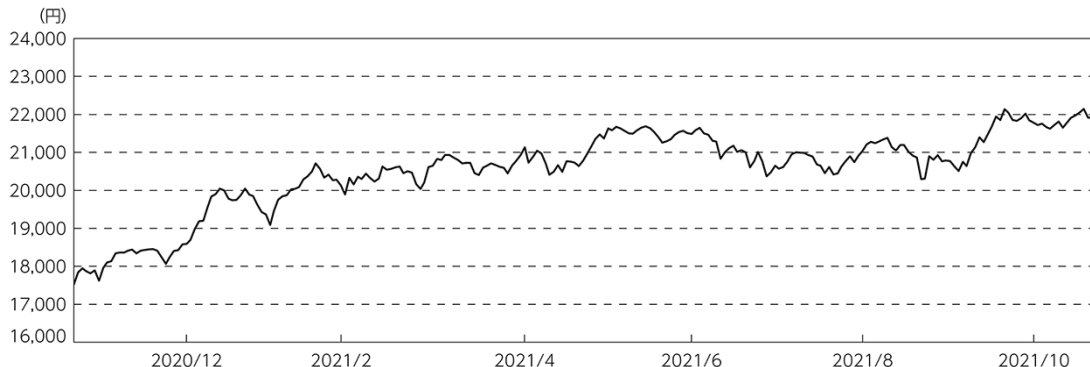
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 純 資 産 額	投 資 信 託 純 資 産 額	託 券 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2020年11月20日	円		%			%
	17,525		—			97.1
11月末	17,890		2.1			95.6
12月末	18,592		6.1			98.7
2021年1月末	19,366		10.5			98.7
2月末	20,137		14.9			98.8
3月末	20,831		18.9			98.9
4月末	21,129		20.6			99.0
5月末	21,472		22.5			98.5
6月末	21,482		22.6			98.8
7月末	20,649		17.8			99.0
8月末	21,031		20.0			98.9
9月末	20,787		18.6			98.4
10月末	21,783		24.3			99.1
(期 末) 2021年11月22日		21,870	24.8			96.1

(注) 騰落率は期首比。

○第11期の運用経過等（2020年11月21日～2021年11月22日）

＜当期中の基準価額等の推移＞



当ファンドは、高い成長が期待されるアジア（日本を除く）各国の株式を対象とする上場投資信託（ETF）へ投資を行っています。

当期は、為替要因と組み入れたETFの値上がりを主な要因に、基準価額は上昇して終わりました。当期の基準価額の変動要因は、以下のとおりです。

＜上昇要因＞

- ・新型コロナウイルスのワクチン普及期待が高まったこと。
- ・米国で民主党が大統領と上下両院の過半数を押さえるトリプルブルーとなり、大型の追加経済対策が実施されるとの期待感が高まったこと。
- ・米国の過度な金融引締め懸念が和らいだこと。
- ・アジアにおける新型コロナウイルスの新規感染者数が相対的に減少傾向となったこと。

＜下落要因＞

- ・中国全人代において財政政策や金融政策の正常化が示唆されたこと。
- ・米国でインフレが加速するとの懸念から、米国金利が上昇したこと。
- ・中国の政策リスクが高まったこと。
- ・新型コロナウイルスの変異株の感染が世界的に急拡大したこと。

＜投資環境＞

（株式市況：アジア圏）

当期のアジア株式市場は、全体として上昇しました。

2020年12月末にかけては、英国でワクチン接種が始まったことを受け、世界的な経済活動の正常化への期待が高まったことや、英国の欧州連合（EU）離脱をめぐる通商協議が合意に至ったことや米国追加経済対策法案が成立したことなどを背景に、上昇しました。

2021年1月は、米国で民主党が大統領と上下両院の過半数を押さえるトリプルブルーとなり、大型の追加経済対策が実施されるとの期待感や、ワクチン普及の期待などを背景に、上昇しました。2月以降は、米中外交

トップ会談において非難の応酬が繰り返されたことや、中国全人代において財政政策や金融政策の正常化が示唆されたこと、米国金利の上昇など強弱材料の混在する中、軟調な局面はあったものの底堅く推移する一方、7月末にかけては、中国当局によるテクノロジー関連企業などへの規制強化、学習塾の非営利団体化の規制案の発表など中国の政策リスクが高まったことや、変異株の感染が世界的に急拡大したことなどを背景に、下落しました。

8月には、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長による講演を受け、米国の金融引締め懸念が和らいだことなどから、上昇する局面もあったものの、9月に中国の不動産開発大手の中国恒大集団の経営不安が広がったことや、米連邦公開市場委員会（FOMC）で、2022年中にゼロ金利政策を解除する見通しが示され、米国長期金利が上昇したことなどを背景に、軟調な動きとなりましたが、期を通じては上昇しました。

なお、期首から期末までの投資対象である11の国・地域別の株価の動きは、マレーシアは軟調でしたが、その他の国は堅調となりました。

（為替市況：アジア圏）

当期のアジア通貨の対円為替相場については、全体として上昇しました。

世界景気の回復基調が継続するとの期待感などを背景に、期を通じては、総じてアジア通貨高円安方向に進みました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

中国、香港、台湾、インド、韓国、シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイ、フィリピンおよびベトナムの11の国・地域へ投資しました。各国・地域への投資割合については、株式市場の規模などを考慮して、基準割合を決定しました。

当期における11の国・地域の基準割合については、期首はそれぞれ、中国13%、香港13%、台湾13%、インド13%、韓国13%、シンガポール7.5%、マレーシア6.5%、インドネシア6.5%、タイ7.5%、フィリピン4.0%およびベトナム3.0%としました。

2021年5月以降はそれぞれ、中国13%、香港13%、台湾13%、インド13%、韓国13%、シンガポール7.5%、マレーシア6.0%、インドネシア6.5%、タイ8.0%、フィリピン3.5%およびベトナム3.5%としました。

これらの基準割合に基づき、月次で投資対象国・地域の景気、市場動向および政情などの観点からの分析による見直しを行い、それぞれの国・地域の株式組入比率を基準割合から±1%程度で調整しました。

当期における国・地域の主な比率調整では、期を通じて、ベトナムの組入比率を基準割合よりも高めに推移させました。その他の地域の組入比率については、2021年6月に香港を引き上げ、タイを引き下げ、10月にインドを引き上げ、中国を引き下げるなどの調整を行いました。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当ファンドは、ETFへの投資を通じてアジア（日本を除く）の株式に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

＜今後の運用方針＞

引き続き、運用の基本方針に従い、ETFへの投資を通じ、高い成長性が期待されているアジア主要市場の株式に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

また、ETFの組入比率は、原則として高位を保つこととし、各ETFの組入比率などについて、調整および変更等が必要な場合は随時行っていきます。

○1万口当たりの費用明細

(2020年11月21日～2021年11月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 50 (50)	% 0.243 (0.243)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	2 (2)	0.010 (0.010)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	14 (14) (0)	0.068 (0.067) (0.000)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	66	0.321	
期中の平均基準価額は、20,429円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2020年11月21日～2021年11月22日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ		千ドル		千ドル
	iShares MSCI Indonesia ETF	—	—	23,800	524
	iShares MSCI Philippines ETF	9,200	270	22,800	684
	iShares MSCI Hong Kong ETF	33,600	897	30,500	794
	iShares MSCI Malaysia ETF	18,400	493	40,000	1,066
	iShares MSCI Singapore ETF	14,500	338	54,800	1,266
	iShares MSCI Taiwan ETF	4,300	261	32,800	2,031
	iShares MSCI South Korea ETF	6,300	563	23,600	2,033
	iShares MSCI India Index ETF	33,500	367	183,300	2,093
	Xtrackers MSCI Singapore UCITS ETF	450,000	709	43,300	68
	iShares MSCI Thailand ETF	6,000	471	16,500	1,291
	Xtrackers MSCI Malaysia UCITS ETF	50,000	566	1,900	20
	Xtrackers MSCI Thailand UCITS ETF	28,300	670	2,500	59
	Xtrackers MSCI India Swap UCITS ETF	69,000	1,180	5,400	95
	Xtrackers MSCI Korea UCITS ETF	13,700	1,371	1,500	137
	Xtrackers MSCI Indonesia Swap UCITS ETF	37,400	500	7,700	117
	Xtrackers MSCI Taiwan UCITS ETF	22,600	1,298	3,000	175
	Xtrackers MSCI Philippines UCITS ETF	190,000	328	25,400	46
	小 計	986,800	10,291	518,800	12,508
	香港		千香港ドル		千香港ドル
iShares Core CSI 300 ETF	339,800	13,436	184,500	7,324	
Xtrackers CSI300 Swap UCITS ETF	219,000	2,669	147,000	1,851	
Xtrackers FTSE Vietnam Swap UCITS ETF	8,100	2,611	(834,600)	(9,522)	
Xtrackers FTSE Vietnam Swap UCITS ETF	8,100	2,611	14,780	4,442	
小 計	566,900	18,717	346,280	13,619	
			(834,600)	(9,522)	

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月21日～2021年11月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月22日現在)

外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千ドル	千円	%	
iShares MSCI Indonesia ETF	48,000	24,200	573	65,413	3.2	
iShares MSCI Philippines ETF	22,900	9,300	300	34,253	1.7	
iShares MSCI Hong Kong ETF	90,000	93,100	2,277	259,831	12.6	
iShares MSCI Malaysia ETF	42,300	20,700	520	59,424	2.9	
iShares MSCI Singapore ETF	65,600	25,300	599	68,444	3.3	
iShares MSCI Taiwan ETF	45,900	17,400	1,151	131,429	6.4	
iShares MSCI South Korea ETF	31,600	14,300	1,121	127,968	6.2	
iShares MSCI India Index ETF	239,000	89,200	1,123	128,137	6.2	
Xtrackers MSCI Singapore UCITS ETF	—	406,700	647	73,829	3.6	
iShares MSCI Thailand ETF	18,300	7,800	608	69,462	3.4	
Xtrackers MSCI Malaysia UCITS ETF	—	48,100	523	59,752	2.9	
Xtrackers MSCI Thailand UCITS ETF	—	25,800	611	69,819	3.4	
Xtrackers MSCI India Swap UCITS ETF	—	63,600	1,116	127,337	6.2	
Xtrackers MSCI Korea UCITS ETF	—	12,200	1,122	128,065	6.2	
Xtrackers MSCI Indonesia Swap UCITS ETF	8,400	38,100	577	65,947	3.2	
Xtrackers MSCI Taiwan UCITS ETF	—	19,600	1,155	131,788	6.4	
Xtrackers MSCI Philippines UCITS ETF	—	164,600	300	34,256	1.7	
小 計	口 数 ・ 金 額	1,080,000	14,330	1,635,163		
	銘 柄 数 < 比 率 >	10	17	< 79.2% >		
(香港)			千香港ドル			
iShares Core CSI 300 ETF	300,000	455,300	17,738	259,868	12.6	
Xtrackers CSI300 Swap UCITS ETF	762,600	—	—	—	—	
Xtrackers FTSE Vietnam Swap UCITS ETF	23,700	17,020	6,042	88,516	4.3	
小 計	口 数 ・ 金 額	1,086,300	472,320	348,385		
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	2	< 16.9% >		
合 計	口 数 ・ 金 額	1,698,300	1,552,320	1,983,548		
	銘 柄 数 < 比 率 >	13	19	< 96.1% >		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 単位未満は切り捨て。

<組入上位ETFの保有銘柄の明細>

※BlackRock Inc.およびDWS Investment作成のANNUAL REPORTの内容を基に、しんきんアセットマネジメント投信(株)が作成しています。

iShares Core CSI 300 ETF

組入上位10銘柄 (2020年12月末現在)

(組入銘柄数 300銘柄)

	銘柄名	比率 (%)
1	KWEICHOW MOUTAI LTD A	5.1
2	PING AN INSURANCE (GROUP) OF CHINA	4.8
3	WULIANGYE YIBIN LTD A	2.9
4	CHINA MERCHANTS BANK LTD A	2.8
5	MIDEA GROUP LTD A	2.5
6	JIANGSU HENGRUI MEDICINE LTD A	2.1
7	INDUSTRIAL BANK LTD A	1.6
8	GREE ELECTRIC APPLIANCES INC OF ZHUHAI	1.5
9	CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CORP	1.4
10	INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP	1.4

iShares MSCI Hong Kong ETF

組入上位10銘柄 (2021年8月末現在)

(組入銘柄数 37銘柄)

	銘柄名	比率 (%)
1	AIA GROUP LTD	21.3
2	HONG KONG EXCHANGES AND CLEARING LTD	14.9
3	TECHTRONIC INDUSTRIES CO. LTD	6.0
4	SUN HUNG KAI PROPERTIES LTD	3.9
5	LINK REIT	3.7
6	CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	3.7
7	HONG KONG AND CHINA GAS CO. LTD	3.6
8	CLP HOLDINGS LTD	3.3
9	CK ASSET HOLDINGS LTD	2.8
10	GALAXY ENTERTAINMENT GROUP LTD	2.7

Xtrackers MSCI Taiwan UCITS ETF

組入上位10銘柄 (2020年12月末現在)

(組入銘柄数 87銘柄)

	銘柄名	比率 (%)
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO. LTD	31.33
2	HON HAI PRECISION INDUSTRY CO. LTD	5.19
3	MEDIATEK INC	5.09
4	UNITED MICROELECTRONICS CORP	2.48
5	DELTA ELECTRONICS INC.	2.32
6	CHUNGHWA TELECOM CO. LTD	1.87
7	NAN YA PLASTICS CORP.	1.68
8	FORMOSA PLASTICS CORP.	1.66
9	CIA PARANAENSE DE ENERGIA-PREF	1.56
10	CATHAY FINANCIAL HOLDINGS CO. LTD	1.51

○投資信託財産の構成

(2021年11月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,983,548	90.6
コール・ローン等、その他	204,949	9.4
投資信託財産総額	2,188,497	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (1,985,923千円) の投資信託財産総額 (2,188,497千円) に対する比率は90.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2021年11月22日現在、1ドル=114.10円、1香港ドル=14.65円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,188,497,646
コール・ローン等	202,619,465
投資信託受益証券(評価額)	1,983,548,874
未収配当金	2,329,307
(B) 負債	125,000,586
未払解約金	125,000,000
未払利息	336
その他未払費用	250
(C) 純資産総額(A-B)	2,063,497,060
元本	943,537,720
次期繰越損益金	1,119,959,340
(D) 受益権総口数	943,537,720口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,870円

(注1) 当親投資信託の期首元本額は1,105,867,347円、期中追加設定元本額は220,914,055円、期中一部解約元本額は383,243,682円です。

(注2) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額は、しんきんアジアETF株式マザーファンド943,537,720円です。

(注3) 1口当たり純資産額は2,187.0円です。

○損益の状況 (2020年11月21日～2021年11月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	26,821,268
受取配当金	26,845,106
支払利息	△ 23,838
(B) 有価証券売買損益	401,399,525
売買益	438,074,328
売買損	△ 36,674,803
(C) 保管費用等	△ 1,333,716
(D) 当期損益金(A+B+C)	426,887,077
(E) 前期繰越損益金	832,142,636
(F) 追加信託差損益金	238,285,945
(G) 解約差損益金	△ 377,356,318
(H) 計(D+E+F+G)	1,119,959,340
次期繰越損益金(H)	1,119,959,340

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。